

福岡ソフトバンクホークスの技術・ノウハウを アフリカ・ウガンダの野球振興へ

－ JICA 海外協力隊(連携派遣)に係る覚書を締結－

独立行政法人国際協力機構九州センター(以下「JICA九州」)は、3月23日に、福岡ソフトバンクホークス株式会社(以下「福岡ソフトバンクホークス」)と、JICA海外協力隊(連携派遣)に関する覚書を締結しました。本連携により、福岡ソフトバンクホークスの人材が、JICA海外協力隊員としてアフリカ・ウガンダに派遣され、野球の普及・発展に取り組めます。概要は下記のとおりです。

■連携の概要

- 目的：
ウガンダにおける野球を通じた協力を行うことで、ウガンダの社会開発への貢献とウガンダ・日本両国の交流を推進する。
- 実施期間：
2026年3月23日～2031年3月31日
なお、最初の長期隊員の派遣は、2026年7月～2028年6月頃を予定（派遣前には改めて記者会見を予定）
- 配属先
ウガンダ野球ソフトボール協会
- 派遣予定人数
長期派遣・短期派遣 数人程度
- 主な活動内容
 - ・ 野球の意義の理解促進
 - ・ 指導員(コーチ)等への技術指導
 - ・ 試合等の運営指導
 - ・ 青少年への技術指導、用具の使用法の指導

■今後の展望

本連携を通じてウガンダの野球振興に貢献することに加え、将来的にはウガンダをはじめとする海外選手の発掘につなげ、九州・福岡における野球のさらなる発展に寄与することが期待されます。

【本件に関する問い合わせ】

JICA 九州 市民参加協力課 渡久地
TEL : 093-671-6311 (代表) E-mail : Toguchi.Mai@jica.go.jp

【参考】

■独立行政法人国際協力機構（JICA）について

JICA は、開発途上国が直面する課題を解決するため、技術協力、有償資金協力、無償資金協力など日本の政府開発援助(ODA)を一元的に担う二国間援助の実施機関で、150 以上の国と地域で事業を展開しています。

国際社会の課題は日本とも密接に関係しています。国内外のパートナーと協力してそれらの解決に取り組み、世界の平和と繁栄、日本社会の更なる発展に貢献します。

詳しくは <https://www.jica.go.jp/index.html> をご覧ください。

■JICA 海外協力隊について

JICA 海外協力隊は日本政府の ODA 予算により、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する事業です。開発途上国からの要請（ニーズ）に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む方を募集し、選考、訓練を経て派遣します。

その主な目的は、以下の 3 つです。

- （1）開発途上国の経済・社会の発展、復興への寄与
- （2）異文化社会における相互理解の深化と共生
- （3）ボランティア経験の社会還元